

第5節 地形造成に関する計画（造成地の保全に関する計画）

5-5-1 全体計画

檜下宿と金山は、土石流特別警戒区域及び急傾斜地の崩壊特別警戒区域に指定されているエリアが多いため、土砂災害等で遺構への影響が懸念される場所については防護策を検討する。

また、発災等に伴い崩落した土砂や倒木が建造物に被害を与えないように留意する。

5-5-2 排水計画

【金山越】

金山越では、融雪水や雨水、湧き水が街道の路面を流れる（図201）。

この流水による路面の洗掘を防ぐため、路面に流入する水を谷側（金山川側）に排水する素掘りの横断側溝を整備する。

なお、年3回、金山越の現地で実施している市民史跡保全活動の際には、沿道に設けられた素掘り排水側溝に堆積した落ち葉や枯れ枝、土砂等を撤去して流路を確保している（図202）。



図 201 金山越の街道路面を流れる雨水



図 202 金山越の街道に設けられている排水路。市民史跡保全活動の際に排水路に堆積した落ち葉や土砂の撤去が行われている

◆台風 19 号（令和元年）による史跡への影響

台風 19 号は日本各地に甚大な被害を及ぼした。本市では、令和元年 10 月 12 日から 13 日にかけて接近し、金山越 23 か所で甚大な被害が生じた平成 26 年 7 月の大雨より上山市中山観測所の 24 時間雨量は約 40mm 少なかったものの、激しい雨に伴い市内 11 箇所に避難所が開設された。

台風 19 号による被害を確認するため、台風一過の 10 月 13 日に金山越を踏査し、風雨による倒木等を確認した。

しかし、金山で開催している市民史跡保全活動で素掘り側溝の堆積物撤去や、金山川の流路を塞ぐ倒木のチップ化などを定期的に行ってきたこともあり、台風 19 号の影響で金山川は増水したものの、流路は確保され、素掘り側溝も機能した。

なお、この台風 19 号の接近に伴い倒伏したスギ等の倒木類は、令和元年 11 月に実施した市民史跡保全活動の際に撤去した。



図 203 上山市中山観測所の台風 19 号雨量

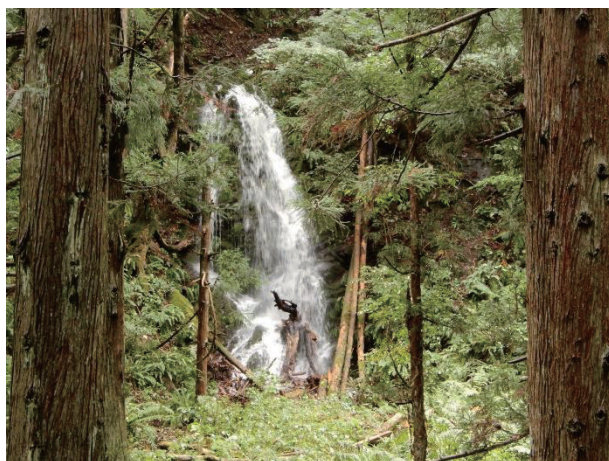


図 204 大雨の時だけ出現する金山の幻の滝



図 205 増水白濁した金山川。第 7 木橋下流



図 206 台風 19 号の影響で街道を塞いだ倒木



図 207 街道を横断する排水溝



図 208 台風の影響で街道をふさいだスギの倒木を撤去（市民史跡保全活動）



図 209 市民保全活動で、台風接近に伴い金山川に流入した倒木類を撤去

【檐下宿】

令和 2 年 7 月 28 日の記録的豪雨で、県内各地で甚大な被害が生じた。

本市でも土砂崩れや市道冠水に伴う通行止めが相次ぎ、4,023世帯10,817人に避難勧告が発令され、市内10箇所に避難所が開設された。

檐下宿では、檐下地内を流れる須川で氾濫注意水位1.80mを超え（図210）、累加雨量は168mmに達した（図212）。檐下宿「旧武田家」では、地元消防団が建物周辺に土嚢を積んだものの、雨水が建物西側の厩付近から屋内に流入し、三和土や敷き藁・粃殻が冠水（床下浸水）する被害が生じた（図211）。

旧武田家の建物周辺には排水路が無いことから、再発防止のため、西側からの雨水流入を防ぐ排水設備を整備する。



図 210 増水した金山川（2020.07.28 撮影）



図 211 雨水が流入した「旧武田家」厩

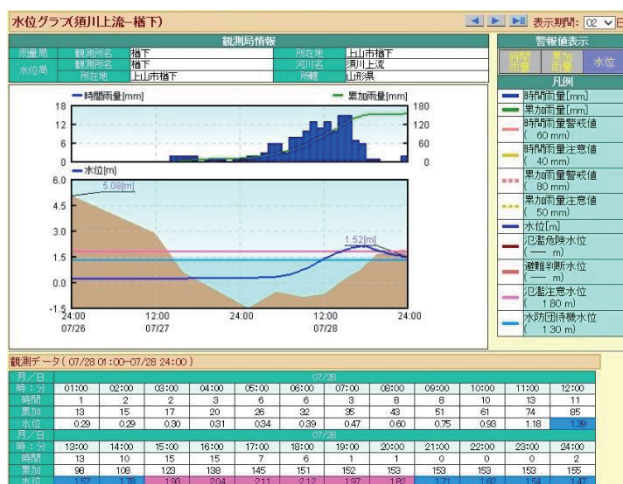


図 212 檐下須川水位（上）と檐下雨量（右）

第6節 修景および植栽に関する計画

5－6－1 全体計画

【櫓下宿】

櫓下宿では、旧街道に沿って短冊状に区画された地割と街道に直行して建つ家屋の町並み、街道沿いに設けられた水路、土蔵群や茅葺屋根を含む歴史的建造物等が、往時の宿場の佇まいを今に伝えており、四季折々に豊かな景観を楽しむことができる。

特に、金山川に架かる明治期築造の石造アーチ橋（新橋・覗橋）、宿場を流れる金山川と高石垣と歴史的建造物が歴史を感じる豊かな景観となっているほか、浄休寺から宿尻方向を望む大杉を伴う町並み、山田屋から下町方向を望む町並み、横町から下町を望む町並み等は、史跡の本質的価値を体感できる眺望景観である。

さらに、当該史跡に関連する景観として、宿場を取り囲む西側の山並みを含む緑豊かな遠景や、龍沢方面からの羽州街道を含む櫓下宿の遠景がある。

櫓下宿では、地域住民による景観の保全及び修景が積極的に行われており、今後も地域と行政が連携を図りながら史跡景観の適正な保全と次代への確かな継承を図る。

◆近景・中景

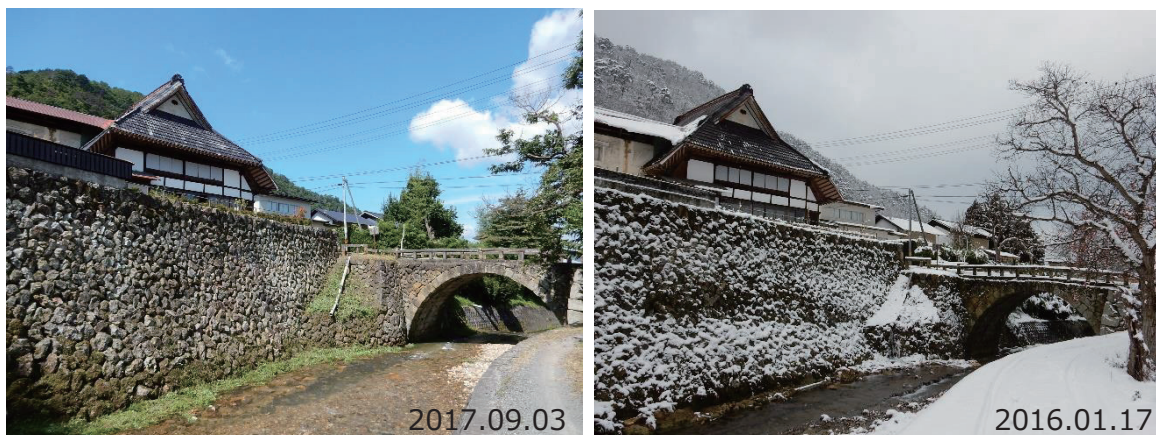


図 213 山田屋の建造物・高石垣・覗き橋からなる景観は櫓下宿を代表する景観

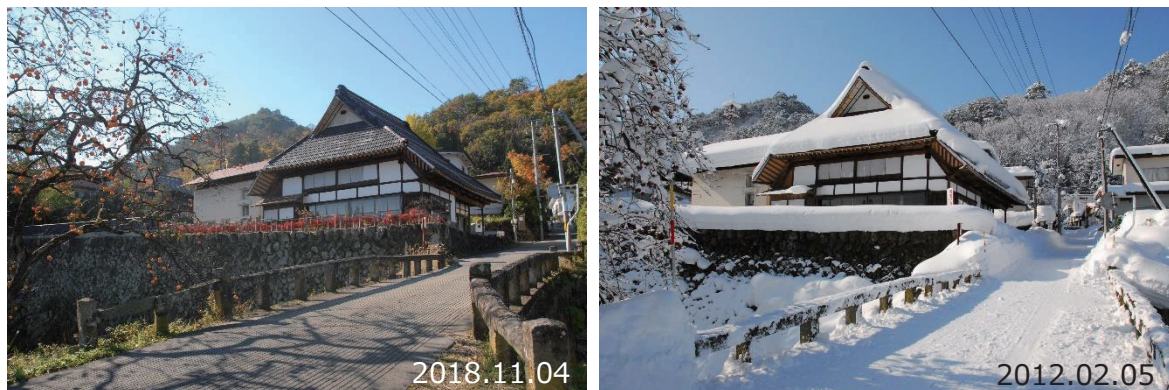


図 214 山田屋の建造物・高石垣・覗橋・羽州街道が織りなす櫓下宿を代表する景観



図 215 新橋と檜下宿の季節の豊かな移り変わり



図 216 山田屋の高石垣と水面輝く金山川、檜下宿の街道沿いを脈々と流れる水路は、今なお野菜を洗ったり雪を流したりする水路として暮らしを支えている

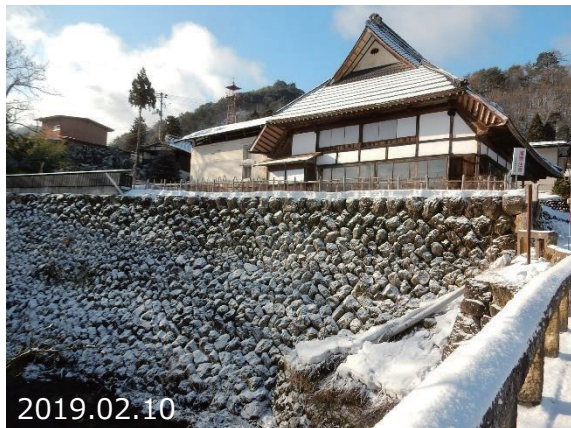


図 217 白く染まる櫓下宿の冬は長く厳しい

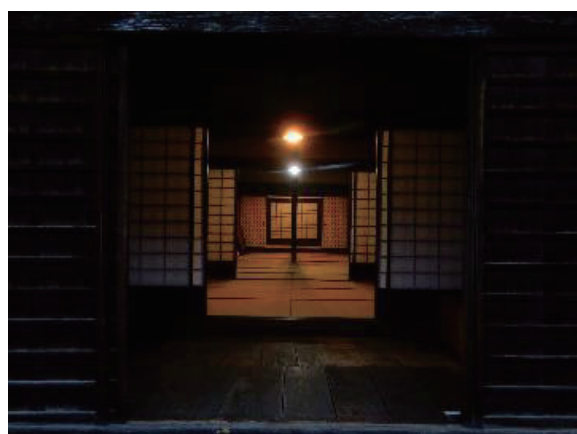
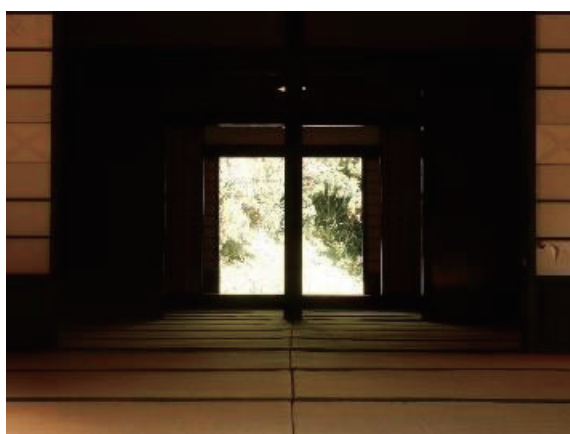


図 218 威厳を感じる脇本陣「庄内屋」



図 219 新橋右岸から眺める奥行溢れる櫓下宿の豊かな景観

◆ 檜下宿の豊かな景観



図 220 東側から横町の眺望



図 221 北側から下町の眺望



図 222 西側から新町の眺望



図 223 浄休寺から上町の眺望



図 224 南側から下町の眺望



図 225 北側から下町の眺望



図 226 西側から見る横町の風景

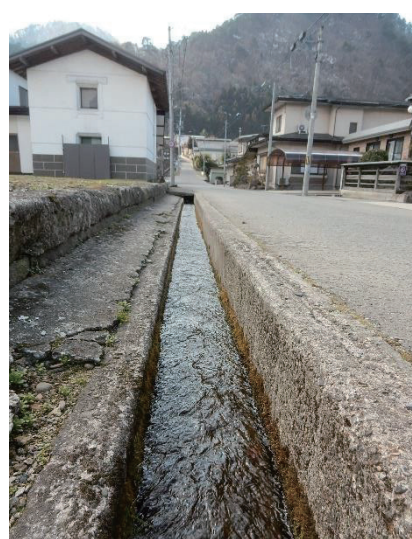


図 227 街道に沿って流れる水路



図 228 浄休寺の大イチョウ

◆ 檜下宿四季の遠景（定点①／檜下バイパスから撮影） 図229

2019.02.27



2019.05.20



2020.07.24



2019.08.29



2019.09.08



2019.09.16



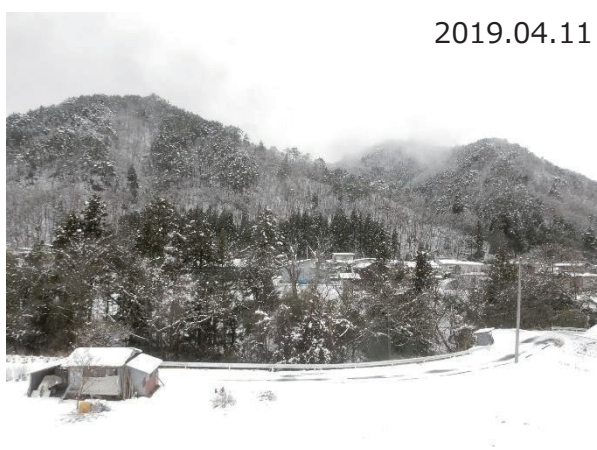
2008.11.19



2002.03.24



◆遠景（定点②／上山盆地西側山地から撮影／羽州街道と沿道の町並み、檜下宿と金山峠）図230



◆檜下宿からの眺望景観（檜下公民館の半鐘から呑岡山592.4mを撮影）図231



◆地域住民による景観の保全及び修景活動



図 232 山田屋石垣の除草



図 233 山田屋石垣及び視橋の除草



図 234 山田屋庭の除草、植栽空間の整備

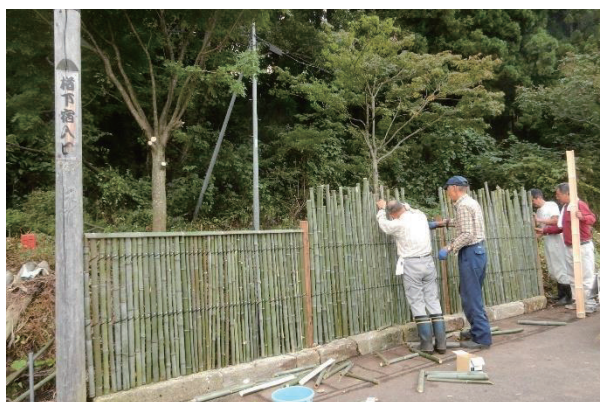


図 235 竹垣整備（宿尻）



図 236 宮地屋石垣の除草、倒木撤去

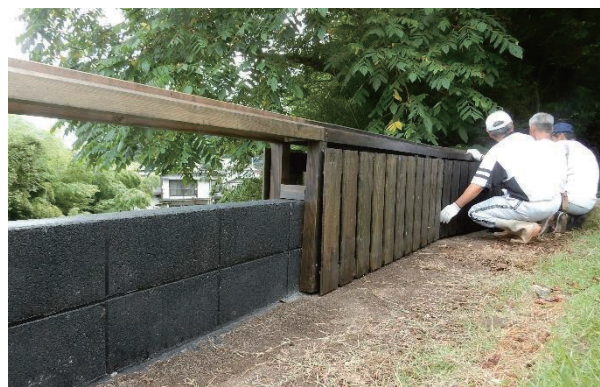


図 237 既存ブロック塀を黒板塀化



図 238 山田屋石垣除草前



図 239 山田屋石垣除草後